

IEEE802.15.4/ZigBee無線モジュールやアンテナの設計開発
設備として電波暗室を新設しました。

無線機器を設計開発する際は周囲の電波ノイズが無い状態で性能測定を行う必要があります。しかし、通常はテレビ、ラジオ、携帯電話等の電波が飛んでおり正確な測定が行えません。よって、測定の際には周囲の電波を遮断して静かな状態を作り出すために電波暗室を使用します。電波暗室内に測定対象物のみを入れることで不要な電波を拾う事無く測定が可能になります。

従来、当社では簡易的な電波暗箱を使用して設計した後に、外部の電波暗室をレンタルして本格的な測定を行っていました。しかし、設備予約の順番待ちや移動等で効率が悪いため課題となっていました。

今回、自社内に電波暗室を設置した事により設計開発の効率が上がり、製品の更なる性能向上と市場投入のスピードアップが実現できます。

